平成 28 年 7 月

第八章「コージェネレーション設備」の一部を下記のように変更します。

変更前			変更後	
Ver.09(エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)Ver.2.0)		Ve	Ver.10(エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)Ver.2.0)	
第八章 コージェネレーション設備		第八章 コージ	第八章 コージェネレーション設備	
(略)		(略)	(昭)	
4.2 添え字		4.2 添え字	4.2 添え字	
本計算で用いる添え字は表 2 による。			本計算で用いる添え字は表2による。	
表 2 添え字		表2添え字		
添え字	意味	添え字	意味	
b1	浴槽水栓湯はり	b1	浴槽水栓湯はり	
b2	浴槽自動湯はり	b2	浴槽自動湯はり	
ba1	浴槽水栓差し湯	ba1	浴槽水栓さし湯	
ba2	浴槽追焚	ba2	浴槽追焚	
d	日付	d	日付	
k	台所水栓	k	台所水栓	
s	浴室シャワー水栓	s	浴室シャワー水栓	
t	時刻	t	時刻	
w	洗面水栓	w	洗面水栓	
(以下、「差し湯」→「さし湯」の修正は省略)		(以下、「差し	よ湯」→「さし湯」の修正は省略)	
(略)		(略)		

14. その他

日付dにおける 1 日当たりの発電ユニットにおける浴槽追焚を除く給湯熱負荷 $L_{DHW,d}$ は、式(33)により表される。

 $L_{DHW,d} = L_{k,d}'' + L_{w,d}'' + L_{s,d}'' + L_{b1,d}'' + L_{b2,d}'' + L_{ba1,d}''$ (33)

 $L''_{k,d}$: 日付dにおける 1 日当たりの台所水栓の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/日) L''_{wd} : 日付dにおける 1 日当たりの洗面水栓の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/日)

 $L_{sd}^{"}$: 日付dにおける1日当たりの浴室シャワー水栓の太陽熱補正給湯熱負荷 (MJ/

日)

 $L_{b1d}^{\prime\prime}$: 目付dにおける 1 日当たりの浴槽水栓湯はりの太陽熱補正給湯熱負荷 (MJ/

日)

 $L_{h2d}^{\prime\prime}$: 日付dにおける 1 日当たりの浴槽 $\underline{_{N}}$ 化差し湯の太陽熱補正給湯熱負荷($\underline{_{MJ}}$

日)

 L''_{bald} : 日付dにおける1日当たりの浴槽<u>追焚</u>の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/日)

である。 (追加)

目付dにおける1目当たりの温水暖房の熱負荷 $L_{HWH,d}$ は、式(34)により表される。

$$L_{HWH,d} = \sum_{t=0}^{23} L_{HWH,d,t}$$
 (34)

ここで、

 $L_{HWH,d,t}$: 日付dの時刻tにおける 1 時間当たりの温水暖房の熱負荷(MJ/h)

である。 <u>(</u>追加) 14. その他

日付dにおける 1 日当たりの発電ユニットにおける浴槽追焚を除く給湯熱負荷 $L_{DHW,d}$ は、式(33)により表される。

 $L_{DHW,d} = L_{k,d}^{"} + L_{w,d}^{"} + L_{s,d}^{"} + L_{b1,d}^{"} + L_{b2,d}^{"} + L_{ba1,d}^{"}$ (33)

ここで

 $_{k,d}^{\prime\prime}$: 日付dにおける1日当たりの台所水栓の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/日)

 $L_{w,d}^{\prime\prime}$: 日付dにおける 1 日当たりの洗面水栓の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/日)

 $L_{s,d}''$: 日付dにおける 1 日当たりの浴室シャワー水栓の太陽熱補正給湯熱負荷 (MJ/

日)

L''_{nld} :日付dにおける 1 日当たりの浴槽水栓湯はりの太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/

日)

 $L_{h2d}^{\prime\prime}$: 日付dにおける 1 日当たりの浴槽自動湯はりの太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/

月)

Youd :日付dにおける 1 日当たりの浴槽水栓さし湯の太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/

日) である。

日付dにおける1日当たりの太陽熱補正給湯熱負荷 $L''_{u,d}$ (ただし、添え字uは用途を表す添え字(k,s,w,b1,b2,ba1,ba2))は、居住人数に応じて、第七章「給湯設備」により計算される値とする。

ここで言う居住人数とは、当該住戸に居住する実際の人数ではなく、当該住戸の床面積の 合計から仮想的に定めた居住人数を言い、第二章「住宅・住戸の設計一次エネルギー消費 量」の付録 C「仮想居住人数」により求めることとする。

日付dにおける1日当たりの温水暖房の熱負荷 $L_{HWH,d}$ は、式(34)により表される。

 $L_{HWH.d} = \sum_{t=0}^{23} L_{HWH.d.t}$ (34)

ここで、

 $L_{HWH,d,t}$: 日付dの時刻tにおける 1 時間当たりの温水暖房の熱負荷(MJ/h)

である。

日付dの時刻tにおける 1 時間当たりの電力需要 $E_{E\,dmd\,d\,t}$ は、式(35)により表される。

 $E_{E,dmd,d,t} = E_{E,H,d,t} + E_{E,C,d,t} + E_{E,V,d,t} + E_{E,L,d,t} + E_{E,AP,d,t}$ (35)

<u> </u>
$E_{E,dmd,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの電力需要 (kWh/h)
$E_{E,H,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの暖房設備の消費電力量 (kWh/h)
$E_{E,C,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの冷房設備の消費電力量 (kWh/h)
$E_{E,V,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの機械換気設備の消費電力量 (kWh/h)
$E_{F,L,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの照明設備の消費電力量 (kWh/h)
$E_{E,AP,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの家電の消費電力量 (kWh/h)
<u>である。</u>